



発行日：2023 年 9 月 25 日（HP 用）

発行：一般社団法人山口県社会福祉士会
編集：一般社団法人山口県社会福祉士会事務局
〒753-0072
山口市大手町 9-6 山口県社会福祉会館内
TEL：083-928-6644
FAX：083-922-9915
HP 〈<https://yamaguchicsw.com/>〉
Mail 〈yamashashikai@clock.ocn.ne.jp〉

Joy'n

会報第 37 号



ソーシャルワーカーデーin2023 報告



ソーシャルケアサービス従事者研究協議会は、ソーシャルワーカーの社会的認知を高めるために、2009年から「海の日」を「ソーシャルワーカーデー」として設定し、その日を中心に全国各地でソーシャルワーカーの活動の普及・啓発に取り組んでいます。

山口県では、2014年度から、ソーシャルワーカー三団体（当会、山口県精神保健福祉士協会、山口県医療ソーシャルワーカー協会）が共催し、今年は7月17日（祝日/海の日）に山口県立大学で開催し、100名を超える方々にご参加いただきました。

テーマは「生活を支えるソーシャルワーカーの魅力を知ろう」で、児童分野を中心に貧困家庭の支援に関わるソーシャルワーカーの杉山美羽さん（山口県社会福祉士会/NPO 法人フードバンク山口 理事 事務局長/NPO 法人あっと 理事）、藤井和恵さん（山口県精神保健福祉士会/SSW）、森脇千夏さん（山口県医療ソーシャルワーカー協会/済生会下関総合病院）が取り組み内容を紹介しました。コーディネーターとして内田充範先生（山口県立大学/教授）も参加し、原動力、ネットワーキングの重要性、家族支援の成功事例などについて話し合い、ソーシャルワーカーの魅力を共有しました。その後、障がい・高齢・児童・医療の分野ごとにブースを設けての懇談会が行われ、質疑応答を交えながら、実践を通じて、やりがい・楽しさ・醍醐味などを共有しました。

今年は、ソーシャルワーカーを目指す学生や興味がある方々など、60名以上の学生にご参加いただき、このイベントを通じてソーシャルワーカーへの夢を一層膨らませていただけたことと思います。今後も三団体が共催し、学生や若い方々が将来の魅力的な職種としてソーシャルワーカーを捉えられるよう、ソーシャルワーカーデーのイベントを継続的に実施していきます。（報告者：事務局次長 吉村真）



Contents		最新情報を発信中	9
ソーシャルワーカーデーin やまぐちの報告	1	住所・氏名・勤務先変更届	9
ブロック活動部 活動のご案内	2	皆様と共に歩み続ける会へ	10
公益事業部 活動のご案内	4	正会員会費のご案内	10
活動実施報告	4	会員入会状況	10
e-ラーニング講座	4	行事予定(10月~12月)	11
登録募集中	9	あいサポートメッセンジャー養成研修会	11
会員のしおり	9		



ブロック活動部 活動のご案内



◆ブロック活動のねらい

本会では、県内を複数のブロックに区分し、そのブロックを単位として会員の組織化と相互交流・研鑽をおし進めることにより、身近な地域で活動できる場を作り、そのブロックの実情に即した独自の事業を展開し、地域福祉サービスの推進と向上に寄与する活動を実施しています。

◆所属ブロック以外への参加も OK

本会では、事務管理上、会員の住所地を所属ブロックとしています。所属ブロック以外のブロック活動にも参加することができます。

◆参加費

- 山口県社会福祉士会 正会員、賛助会員：無料
- 非会員：参加費あり

◆各ブロックの年間計画

ブロック活動の年間予定は、以下の通りです。ブロック活動の年間計画の内容（開催日、場所、時間、内容など）は変更する場合があります。また、未定の内容や詳細については、本会ホームページや会員専用メールなどでお知らせいたします。

下関市ブロック

▼【日時】10/21(土) 11:00~13:00【内容】子どもの居場所「川中れんげホーム」見学【場所】下関市立川中公民館【参加対象/人数】6名程度（先着順）※下関市ブロック会員限定【参加費】無料

【申込メ切】10/18(水) 12時まで

【申込フォーム URL】

<https://ws.formzu.net/dist/S33543268/>



【詳しくは】ホームページをご覧ください。

▼【日時】11/28(火) 19:00~20:30【内容】「日々の気持ちのとのえ方」【講師】石津育幸（福祉 LABO TRANS GEAR/社会福祉士/公認心理師）【形式】オンライン【参加対象/参加費】会員/無料、非会員/1,000 円

【申込メ切】11/14(火) 12 時まで

【申込フォーム URL】

<https://ws.formzu.net/di/st/S34048835/>



【詳しくは】ホームページをご覧ください。

▼【日時】2月【内容】研修会

▼【日時】未定【内容】他団体との共同研修会

▼【日時】未定【内容】新入会員歓迎会&会員交流会

萩市・長門市・阿武町ブロック

▼【日時】10~12 月【内容】研修会（外部講師）

▼【日時】1 月~3 月【内容】研修会（外部講師）

▼【日時】検討中【内容】新入会員歓迎会&会員交流会

宇部市ブロック

▼【日時】10月【形式】オンライン【内容】EPA（従業員支援プログラム）での社会福祉士の役割について考える

▼【日時】未定【内容】新入会員歓迎会&会員交流会

▼【日時】未定【内容】会活動オリエンテーション

山陽小野田市ブロック

▼【日時】調整中【形式】集合【内容】調整中

【お知らせ】LINEオープンチャットを始めました！

二次元コードを読み取ると「社会福祉士会 山陽小野田市ブロック」と表示されます。読み込まれた後に「名前（所属 ※任意）」を記入ください。オープンチャットでは、主に山陽小野田市ブロックでの定例会ご案内を行います。ぜひ、オープンチャットにご登録ください。



山口市・美祢市ブロック

▼【日時】未定【内容】会員のお仕事紹介 Part7

▼【日時】未定【内容】研修会

【お知らせ】グループLINE始めました♪

LINE公式アカウントではありません。二次元コードを読み取ると「えだ」と表示されます。お友達登録後、名前もしくはスタンプ等のメッセージを送って下さい。グループLINE「山口・美祢ブロックLINE」（仮）から招待させていただきます。グループLINE 登録確認後に「えだ」に送られた個人アカウントはブロックさせていただきますので予めご了承下さい。



周南市・下松市・光市ブロック

＊他団体・防府市ブロックとの共催企画

▼【日時】(1回目)11/11(土)14:00～15:30(2回目)12/16(土)14:00～15:30【内容】ヤングケアラーケアフル勉強会(1回目)講演『ヤングケアラー支援の実際とそこから見える支援に必要なコト・モノ・ヒト、(2回目)ワークショップ『ヤングケアラーの支援について具体的に考えてみよう!』【講師】岩金俊充(認定社会福祉士(児童・家庭分野)/公認心理師)【参加費】無料【詳しくは】チラシ、または、ホームページをご覧ください。

▼【日時】未定【内容】新入会員歓迎会&会員交流会

▼【日時】未定【内容】会活動オリエンテーション

【お知らせ】友だち登録おまちしております♪

LINE グループ「YSW 周南・下松・光ブロック」

＊LINE 公式アカウントではありません。

二次元コードを読み取ると『Tomo』と表示されます。お友達登録後、お名前等のメッセージを送ってください。グループLINEにご招待させていただきます!



【講師】中司ひかり(山口県岩国児童相談所/所長)

【申込フォーム URL】

<https://ws.formzu.net/dis+t/S74643076/>

【詳しくは】ホームページをご覧ください。

▼【日時】12/8(金)19:00～20:30【形式】オンライン【内容】「8050 問題について(仮)」

▼【日時】2/9(金)19:00～20:30【形式】オンライン【内容】令和6年度のブロック活動計画について

▼【日時】未定【内容】新入会員歓迎会&会員交流会

▼【日時】未定【内容】会活動オリエンテーション

岩国市・和木町ブロック

▼【日時】10/20(金)19:00～20:30【形式】オンライン【内容】「独り暮らしの認知症高齢者の支援」

【講師】柏崎太(岩国市福祉部高齢者支援課課長)

【申込フォーム URL】

<https://ws.formzu.net/dis+t/S61293395/>



【詳しくは】ホームページをご覧ください。

▼【日時】12/16(土)19:00～20:30【形式】オンライン【内容】「支援者のココロをラクにする、アンコンシャス・バイアス」【講師】森和美(精神保健福祉士・公認心理師)

▼【日時】2/16(金)19:00～20:30【形式】オンライン【内容】「他職種(リハビリ他)とのコラボ研修

▼【日時】未定【内容】会活動オリエンテーション

防府市ブロック

＊他団体・周南市下松市光市ブロックとの共催企画

▼【日時】(1回目)11/11(土)14:00～15:30(2回目)12/16(土)14:00～15:30【内容】ヤングケアラーケアフル勉強会(1回目)講演『ヤングケアラー支援の実際とそこから見える支援に必要なコト・モノ・ヒト、(2回目)ワークショップ『ヤングケアラーの支援について具体的に考えてみよう!』【講師】岩金俊充(認定社会福祉士(児童・家庭分野)/公認心理師)【参加費】無料【詳しくは】チラシ、または、ホームページをご覧ください。

▼【日時】10月か11月平日夜で調整中【内容】他団体との共同研修会:桑陽病院米澤院長講師予定

▼【日時】未定【内容】新入会員歓迎会&会員交流会

▼【日時】未定【内容】会活動オリエンテーション

最新情報は、ホームページで確認しましょう!

各ブロックへの入口のページは、こちらです。

<https://www.yamaguchicsw.com/reiwa-1.htm#7>



柳井市・周防大島町・田布施町・ 平生町・上関町ブロック

▼【日時】10/13(金)19:00～20:30【形式】オンライン【内容】「児童虐待への対応(仮)」

Google カレンダーで、活動予定をチェック!

https://www.yamaguchicsw.com/new11_kennshu.ibento_top.htm





公益事業部 活動のご案内



司法ソーシャルワーカー養成機関の立上げに向けた準備会

『罪に問われた方々を支えるための支援研修会&相談会』

公益事業部司法ソーシャルワーカー養成機関の立上げに向けた準備会では、山口県社会福祉士会の会員、罪に問われた当事者・ご家族及び支援に携わっている方を対象とした支援研修会&相談会を開催します。

【開催日】11/18(土)10時~18時【会場】防府市文化福祉会館3階【内容】支援研修会「司法プロセスと社会福祉士の関わり」【講師】富海隆(社会福祉士)相談会「罪に問われた方への福祉的支援に関する相談」【定員】支援研修会30名、相談会12組(申し込み多数の場合は先着順)【参加費】無料【申込〆切】11/6(月)15時まで

詳しくは、チラシ、または、ホームページをご覧ください。



[司法ソーシャルワーカー \(yamaguchicsw.com\)](http://yamaguchicsw.com)



委託事業部 活動のご案内



子どもの権利擁護推進委員会 『子どもアドボカシー実践講座』

委託事業部子ども権利擁護推進委員会では、アドボカシーの実践方法を学び、山口でアドボケイトとして活動できる人材養成を目指して、「子どもアドボカシー基礎講座」修了者を対象に、実践講座を開催いたします。

実践講座終了後、子どもアドボケイトとして活動頂ける場合は、施設、一時保護所等で暮らす子どもたちの

声を聴き、子どもの意見表明の支援を通してエンパワメントする役割を担うことになります。

【開催日】12/9~12/10【会場】山口県立大学【定員】30名【受講料】無料【申込締切】11/17(金)12時まで

【申込フォーム URL】

<https://ws.formzu.net/di/st/S10439581/>



詳しくはホームページをご覧ください。

[子どもアドボカシー \(yamaguchicsw.com\)](http://yamaguchicsw.com)



最新情報は、ホームページで確認しましょう!

各委員会のページへの入口は、こちらです。

各委員会に、活動内容など掲載していますので、ご覧ください。

<https://www.yamaguchicsw.com/reiwa-1.htm#0>



活動実施報告



ブロック活動部

山口・美祢市ブロック

『研修会』

▼テーマ:山口市における重層的支援の体制整備の取組み▼講師:松永俊夫(山口市健康福祉部地域福祉課/地域福祉担当)▼日時:7/12(水)19時~20時30分▼方法:オンライン▼参加者:正会員23名▼報告者:大枝康祐(副ブロック長)

▼報告:

今年度最初のブロック研修会は、山口市に設置された、やまぐち「まちの福祉相談室」で相談員をされている、山口市地域福祉課の松永さんに、「山口市における重層的支援の体制整備の取組みについて」、実際の事例を通してお話いただきました。松永さんは、長年色々な分野で相談支援や活動をされており、参加者の中には松永さんにお世話になった方も多く、私も松永さんにお世話になった一人です。

事例では、ゴミ屋敷、虐待、生活困窮、相談機能を失った家族の支援など、実際の支援を通して、これからの課題や新たな仕組みづくりの必要性などを知ることができました。また、課題を抱えた人たちを適切な相談窓口へ繋ぎ、課題解決に導くための総合相談窓口の必要性を知ることのできる研修となりました。



『お仕事紹介シリーズ』

▼テーマ:お仕事紹介▼講師:坂井芳浩と徳田友美
▼日時:8/24(木)19時~20時30分▼方法:オンライン▼参加者:正会員13名▼報告者:須原志保(ブロック長)

▼報告:

今年度最初のお仕事紹介は、山口市・美祢市ブロック会員の坂井芳浩さんと徳田友美さんをお招きしました。

坂井さんは日ごろ実践されている専門里親、母子生活支援施設SV、保護司、SSW、市議会議員などの多岐にわたる活動をすべてエコマップにおとして伝達くださいました。エコマップからは坂井さんから実に沢山の矢印が発信されており、クライアントはもちろん、クライアントをとりまく複雑な家族関係についてもひとりひとりにも丁寧に介入されていました。また福祉、医療、司法等関係機関への働きかけの先に、地域住民や制度への働きも実践されている姿から、ミクロ→メゾ→マクロレベルでのソーシャルワーク展開について大変勉強になりました。理論と実践と振り返りを体現しておられ、何より「自分より辛く苦しい人を慮る優しさ、それが真の強さである」との信念から坂井さんの誠実で優しい人柄が伝わってきました。

徳田さんは現在の日赤医療社会事業部医療ソーシャルワーカーのお仕事をされていますが、現職に就く前は児童心理治療施設での児童指導員、セラピストを経て行政の家庭児童相談室の心理職を経験され、その時仕事で出会った社会福祉士や医療ソーシャルワーカーとの出会いから社会福祉士資格を取得、現職に至ったそうです。元々児童分野で児童に対する支援には今も関心が強いこと、心理職を経験してきた強

みを生かして、医療ソーシャルワーク実践の中でも、徳田さんらしい、徳田さんだからこそできる個別的で専門的でこまやかな支援をされているなあと感じました。プライベートでの楽しみもお話くださり、仕事を通じてのやりとりではなかなかお聞きできない素敵な内面に会えました。

参加者からは「ふたりの共通点は『タフ』それに尽きる」との感想があがり、おふたりのバイタリティから画面越しながら沢山のエネルギーをいただいた研修となりました。



『懇親会』

▼内容:ブロック懇談会▼日時:9/2(土)19時~21時▼場所:grigio(湯田温泉)▼参加者:正会員20名▼報告者:尾中未来(ブロック理事)

▼報告:

4年ぶりのブロック懇親会を開催しました。このところオンラインの画面上でしか会ったことのない方々と対面で会い、初めましての方、お久しぶりの方、会員同士が直に交流し、楽しい時間を過ごしました。お店を貸しきり、コロナ対策も行なった上での懇親会でしたので、安心して参加していただけたと思います。顔の見える関係づくりとブロック活動の活性化につながったと思います。この時、ゴミが片付けられないお家への片付けボランティアを募ったところ、8人の会員が協力してくれることになりました。実際に依頼があり出勤します。ブロック活動がボランティア活動にもつながりました。こういうネットワークが広がっていくといいなと思います。



ブロック活動部

下関市ブロック

『馬関まつり愛の広場参加』

▼日時:8/19(土) ▼参加者:正会員6名 ▼報告者:道中朋子(ブロック長)

▼報告:

4年ぶりに馬関まつり愛の広場に参加しました。ユニバーサルスポーツ「ボッチャ」を下関市社会福祉協議会様からお借りし、小さいお子さんでも楽しんでいたけるようルールを工夫して実施しました。愛の広場では施設やボランティア団体等、いろいろな福祉団体がゲームや屋台等いろいろなブースを出店されています。「社会福祉士会のブースだけ閑古鳥が鳴いていたらどうしよう」という不安でいっぱいでしたが、そんな不安はすぐに払しょく!「お友だち対決」「兄弟対決」「夫婦対決」など、笑いあり涙あり、どこよりも暑い!熱い!ブースになりました。



『研修会』

▼テーマ:「大人のひきこもり」▼講師:石川章(NPO法人Nest 代表理事)▼日時:9/8(金)19:00~20:30▼方法:オンライン▼参加者:15名(うち、正会員14名)▼報告者:道中朋子(ブロック長)

▼報告:

NPO 法人 Nest 代表理事石川章様をお招きし、「大人のひきこもり」をテーマに、ご講義いただきました。他ブロックからもご参加いただき、テーマへの関心の

高さがうかがえました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました!

講義では、「ひきこもっている本人の思い」「親や家族の思い」「関わり方のポイント」等、事例を交えながらお話いただきました。「最初からひきこもっていたのではない。見守ってほしい。何とかしようというより、その状態を受け入れる」という言葉がとても印象的でした。時間が全然足りなかったもので、いつか「リベンジ☆パート2」を企画したいと思います。

ブロック活動部

岩国市・和木町ブロック

『研修会』

▼テーマ:「引きこもる若者に寄り添うには」▼講師:横山紗綾加、桃木麻里(山口県岩国健康福祉センター健康増進課精神・難病班)、田中康之(一般社団法人山口県労働者福祉協議会 臨床心理士・公認心理師)▼日時:8/18(金)19:00~20:30▼方法:オンライン▼参加者:正会員11名▼報告者:山根茂樹(ブロック長)

▼報告:

今回のブロック研修は、「ひきこもり支援」をテーマに2部構成でご講演をいただきました。

第1部では、ひきこもりの現状と岩国健康福祉センター(保健所)におけるひきこもり支援について、事例紹介を交えお話をしていただきました。ひきこもりに至るきっかけは様々であり、背景には本人が抱えるさまざまな“生きづらさ”があること、時間をかけて家族とつながり、その後家族会(れんこんの会)の活動を軸にしなが、地道に長期にわたる支援を続けていること等、実際の活動内容のリアルな状況がよくわかるお話でした。

第2部では、働くことに悩みを抱えている15~49歳までを対象にした就労支援の実践について、カウンセリングや就労支援プログラム等具体的な支援内容についてお話がありました。相談後に、実際に必要とされる支援は、カウンセリングをはじめ、ボランティア活動、コミュニケーション講座、ソーシャルスキルトレーニング、リワークプログラム、職場体験等多岐にわたっており、個別支援と集団の力に依拠した支援をうまく組み合わせながら、大変細やかな支援を行っていることがよくわかるお話でした。

講師のお話の後には、いつも通り参加者からの質問や感想の時間を持ちました。参加者からは「家族会を紹介したい方がいるが、どのように話をしたらよいか」「ひきこもりの現状がなかなか改善されず、ご家族に

焦る気持ち生じた時にどのようなアドバイスをしているか」「発達障害等が隠れているケースについてはどのように対応（医療機関につなぐこと等）しているか」等、ざっくばらんに意見交換が行われ、それぞれ講師の方より丁寧に回答をいただきました。

ひきこもり支援は、ほとんどの参加者が専門外（高齢や障害分野の会員が多いため）ではありましたが、社会福祉士として、単に知って終わりではなく、ひとりひとは微力ながらも、日頃から関心を持ち、関係機関等ともつながっていく大切さを実感できた研修となったのではないかと思います。

ブロック活動部

柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロック

『しゃべりBARin サザンセト』

▼テーマ：「社会福祉士によるトラウマの検討」▼講師：安田風明（社会福祉法人鼓ヶ浦整肢学園/相談総合支援センターぱれっと/相談支援専門員）▼日時：8/11（金）19:00～20:30▼方法：オンライン▼参加者：正会員8名▼報告者：中村あゆみ（ブロック長）

▼報告：

ブロック選出理事、ブロック長が交代し、新体制となって初めての「しゃべり BAR」は前ブロック選出理事の安田風明さん（総合相談支援センターぱれっと相談支援専門員）を講師にお迎えして開催しました。「社会福祉士によるトラウマの検討」をテーマに、心理療法の話ではなく、あくまで社会福祉士の業務や役割の中で「トラウマ」とどう関わるかを考えるための場として、3度ブレイクアウトルームに分かれてワークを行いました。

参加者同士で自己紹介した後、「学生時代の自分の黒歴史」を互いに告白し合いました。2度目のワークでは、「黒歴史」をもとに過去のトラウマ体験、トラウマ反応、それらの因果関係について議論を行いました。3度目のワークでは、40代男性、精神障害を有し、後天的に頸髄損傷を負ったAさんのケースから想像力を働かせ、行動化の理由をトラウマの枠組みの中で考え、背景を汲み取るべく、さらに議論を深めました。

戦争、自然災害、暴力行為、虐待、DV、いじめなどの他に、後天的に負った障害の受傷体験もトラウマとして残っている可能性が高いということを知りました。不穏な行動、粗暴な行動が、トラウマ反応ではないかと

疑ってみる、もしかしたらトラウマ体験に起因しているのかもしれないと仮説を立てながら関わるという新たな視点を得ることができ、日々の実践に活かしていきたいと思いました。ありがとうございました。

公益事業部

キャリア教育推進委員会

『実習指導者フォローアップ研修会』

▼内容：講義「新社会福祉士養成カリキュラムにおける実習プログラミング論」、演習「実習プログラミング」▼講師：添田正揮（日本福祉大学/社会福祉学部社会福祉学科/准教授）▼日時：7/22（土）13:00～17:00▼会場：山口県立大学▼参加者：41名（内、正会員30名）▼報告者：山中将嗣（担当理事）



▼報告：

令和3年度より大学等ではソーシャルワーク実習の新カリキュラムが導入され、これまでより実習時間が拡張されることになっています。昨年に引き続き、添田先生に講師を引き受けていただき、今回は「実習プログラミング」に重点を置いて講義と演習を交えて、ご教授いただきました。県内では山口県立大学のソーシャルワーク実習Ⅱが8/16～9/15の日程で実施されることも見据えて、実習開始前の時期に開催する運びとしました。昨年年は新型コロナウイルスの影響も踏まえて、オンラインでの開催となりましたが、この度は集合形式で行い、参加者が直接顔を合わせることができた研修となりました。厚労省の示す新カリキュラムにおける「教育に含むべき事項」を取り入れた実習プログラムの作成について、苦慮していた指導者さんも少なくないと思います。「実習生に提供できる体験内容の基本は、実習指導者が日頃行っている業務・実践である」ということを踏まえ、指針とガイドラインに対応した「業務の棚卸し」を行うことで、具体的なプログラムに結びつけていく過程を講義・演習を通

して学びを深めることができました。参加者のグループ分けを出来る限り、同じ実習施設の分野ごとに構成したことで、意見交換もしやすかったのではないかと思います。研修後のアンケートにおいても、「モチベーションのアップに繋がった。」「実習直前に研修を受けることができ、参考になった。」などと好評な意見を多くいただくことができました。

添田先生からは、「次の企画のイメージもありま!」とお言葉もいただいています。今年、新カリキュラムでの実習を終えて、実習指導者さんそれぞれにまた新たな悩みや不安が生じた方もいらっしゃると思います。当委員会では引き続き、みなさまの意見を拾い上げ、今後のフォローアップ研修を検討していきたいと考えています。



e-ラーニング講座



日本社会福祉士会では、e-ラーニング講座を開講しています。講座は「基礎研修関連講義」、「制度等の動向」、「生涯研修」、「情報提供等」に分かれていて、新しい講座が増えています。当会では、基礎研修の受講(一部)にあたり、e-ラーニング講座を導入しています。

e-ラーニングってなんですか？

e-ラーニングとは、パソコンやモバイル端末などの電子機器やネットワークを利用することによって、場所や時間、学習内容を問わず自分のペースでスキルアップを行うことができる学習システムです。

e-ラーニングのメリットは？

○効率的に学習することができるなどのメリットがあります。

- ・時間や場所を選ばず学習できるので、自分の都合に合わせてやすいです。
- ・もう一度聞きたい、続きは次回に、といった感じで、自分のペースで学べます。
- ・講座の中には課題が設定されているものもあるので、理解度を確認できます。

お金がかかりますか？

山口県社会福祉士会では、所属正会員のみなさまに、より多くの学びの機会を提供するため、本会が視聴料を負担していますので、一講座約 2,200 円必要な

ところ、**無料!!** でご利用いただけます。

但し、一部の有料講座の視聴料は自己負担となります。また、サイト閲覧するための通信料金は各自でご負担いただきますようお願いいたします。

視聴するには？

日本社会福祉士会ホームページの「e-Learning 講座公開中!」をクリック

<https://www.jacsw.or.jp/>



登録募集中!



ネットワークリスト

「顔の見えるつながり、顔の見える社会福祉士会」を目指し、2014 年度より「山口県社会福祉士会ネットワークリスト」を作成しております。

登録すると、毎年自動継続更新され、年1回(6月末締め)最新情報のリストが配布されます。ぜひ、本取り組みを活用して、社会福祉士の仲間との顔の見えるネットワークを築きましょう。

【申込 URL、二次元コード】

<https://ws.formzu.net/dist/S48878852/>



災害支援協力員

災害支援活動協力員登録制度は、万が一、大規模災害が起こったときに、当会として迅速かつ円滑に災害支援活動を行えるよう、平時においてあらかじめ災害支援活動に協力できる者を登録する当会独自の制度です。

【申込 URL、二次元コード】

<https://ws.formzu.net/dist/S58865458/>



社会福祉士人材バンク

Ⅰ 社会福祉士人材バンク名簿登録の目的

(1) 社会的認知の拡大

社会福祉士人材バンク名簿登録者をホームページ等で公開することによって、社会福祉士の存在を社会に周知することができます。これは、社会福祉士の社会

的理解を広めることに寄与します。

(2) 社会福祉士へのアクセスの向上

社会福祉士という名称は知っていても、どこにいるのか、何を担っているのか、どのように相談すればいいのか知らない人が多いのが現状です。専門的支援を必要としているご本人や親族の方々、地域の人々、専門職、行政等が、社会福祉士に直接アクセスできる環境を整えます。

(3) ネットワーク構築

社会福祉士がどこでどのような活動をしているのかわかることによって、社会福祉士同士及び他職種や異業種とのネットワークを構築できる環境を整えます。

2 人材バンク登録要件

山口県社会福祉士会の会員であり、人材バンク登録者名簿の公開に同意した者。

3 人材バンク登録者名簿情報の公開

・人材バンク登録者の名簿情報は、本会ホームページ等にて一般公開します。

・公開用の情報は、様式第1号「社会福祉士および事業所の概要」を活用します。

4 登録用紙

本会ホームページからダウンロードできます。



[人材バンク \(yamaguchicsw.com\)](http://yamaguchicsw.com)



会員のしおり



『会員のしおり』は、山口県社会福祉士会の活動をお知らせするとともに、山口県社会福祉士会に入ることによって得られるメリットを紹介する冊子になっています。山口県社会福祉士会の活動を通じて、自分自身の立ち位置や自分なりのメリットも見い出だしていただければ幸いです。

そして、山口県社会福祉士会・社会福祉士を社会に広くアピールしていきましょう。

ホームページからダウンロードできます。

<https://www.yamaguchicsw.com/kaiin-shiori.html>



最新情報を発信中



山口県社会福祉士会が主催する研修、会議、地域のイベントなど、情報を発信しています。



住所・氏名・勤務先 変更届



住所、氏名、電話番号、勤務先、電子メールアドレス、などの「会員情報」に変更がありましたら、お手数ですが、山口県社会福祉士会へ変更のお手続きを行ってください。

■ヤマトDM 便は、転送されませんよ!

本会は、主にヤマト DM 便にて皆様へ発送しております。この DM 便は、お引越しによる転送サービスはありませんので、ご注意ください。

■勤務先が変わった時も変更届を!

市町等から審査会や協議会の委員等の推薦依頼があり、勤務地限定で委員募集の案内をお届けする場合があります。また、勤務先種別、職種の統計データを参考に事業内容を検討することもあります。

■変更届の様式!

以下に掲載している二次元コードもしくはURLから、所定のフォームにアクセスし、必要事項を入力してください。

【入退会(所属の変更)・変更届/
会員証再発行申込フォーム URL】

[https://ws.formzu.net/
dist/S65491866/](https://ws.formzu.net/dist/S65491866/)



皆様と共に

歩み続ける会へ



皆様と共に歩み続ける山口県社会福祉士会を目指しています! 当会ホームページに、『お問い合わせフォーム』を設置しています。当会の取り組みに関してわからないこと、ご意見やご要望などありましたら、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせフォーム URL】

[https://ws.formzu.net/
dist/S49437823/](https://ws.formzu.net/dist/S49437823/)



正会員 会費の ご案内



■会費について

年会費 15,000円

○会費収納は、ご指定の口座より自動的に引き落とされます。

○会費は、毎年4月より翌年3月までの年度制になっています。

○口座引落手数料(110円+消費税額分:現在121円)は、個人負担となります。

○年会費2年滞納となりますと会員資格喪失となります。

○会員資格喪失後も未納分の支払い義務は残ります。

■引落時期について

4・7・10月の12日(12日が土・日・祝日の場合は金融機関の翌営業日に引落)

○「資金不足」の理由で、4, 7, 10月に引落ができなかった方は、振込による納入をお願いします。

○「資金不足」以外の理由で引落ができなかった方は、引落口座を一旦停止し、口座振替依頼書の再提出をお願いします。10月引落時期までに手続きが完了しなかった場合は、振込による納入をお願いします。

■自動引落について

会費の納入は、自動引落で!

本会では、会費納入は金融機関口座からの自動引き落としにてお願いしております。当会の事務処理コストの削減と簡略化に向けて口座振替へのご協力を頂きますようお願い申し上げます。



会員入会状況

(2023年8月末現在)



■全国会員数 45,447名

■本会の会員数 721名

■今年度新入会累計 32名

■今年度賛助会員数 個人1名、法人3

■ブロック別会員数

○岩国市・和木町 63名

○柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町 52名

○周南市・下松市・光市 124名

○山口市・美祢市 164名

○防府市 55名

○宇部市 61名

○山陽小野田市 39名

○萩市・長門市・阿武町 53名

○下関市 109名



行事予定

(10月～12月)



10月

- 1日(日) 社会福祉士全国統一模擬試験(山口会場)
- 3日(火) 子どもアドボカシー基礎講座5回目
- 4日(水) 第6回子ども権利擁護推進委員会議第3回アドボケイト定例会議
- 9日(月) 子どもアドボカシー基礎講座6回目
- 10日(火) 子どもアドボカシー基礎講座7回目
- 13日(金) 柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロック活動
- 14日(土) 基礎研修Ⅱ
- 16日(月) 第3回スーパービジョン委員会議
- 18日(水) 第4回障害者権利擁護センター委員会議
- 20日(金) 岩国市・和木町ブロック活動
- 20日(金) ぱあとなあ山口(山口・萩・防府圏域勉強会)
- 21日(土) 下関市ブロック活動
- 22日(日) 社会福祉士実習指導者講習会1日目
- 29日(日) 社会福祉士実習指導者講習会2日目
- 31日(火) 子どもアドボカシー基礎講座8回目

11月

- 1日(水) 第7回子ども権利擁護推進委員会議第4回アドボケイト定例会議
- 10日(金) 第4回山口県ソーシャルワーカー連絡協議会
- 11日(土) 基礎研修Ⅱ
基礎研修Ⅲ
- 14日(火) 第2回総合企画部及び業務執行理事会合同会議
- 18日(土) ブロック活動部及び総合企画部合同会議
- 18日(土) 罪に問われた方々を支えるための支援研修会&相談会
- 20日(月) 令和5年度山口県高齢者虐待対応関係者研修会
- 25日(土) 成年後見制度活用セミナー
- 28日(火) 下関市ブロック活動
- 28日(火) 障害者虐待防止・権利擁護研修(市町虐待防止センター職員等研修コース)
- 30日(木) 会報第38号発行

12月

- 2日(土) ぱあとなあ山口委員会議
- 2日(土) ぱあとなあ山口全体会議
- 2日(土) ぱあとなあ山口&弁護士会との連絡協議会
- 6日(水) 第8回子ども権利擁護推進委員会議第5回アドボケイト定例会議
- 7日(木) 障害者虐待防止・権利擁護研修(管理者・設置者/虐待防止責任者コース集合研修日)(予定)
- 9日(土) 基礎研修Ⅲ
- 9日(土) 子どもアドボカシー実践講座1日目
- 10日(日) 子どもアドボカシー実践講座2日目
- 11日(月) 第4回業務執行理事会議
- 12日(火) 障害者虐待防止・権利擁護研修(管理者・設置者/虐待防止責任者コース集合研修日)(予定)
- 16日(土) 第3回通常理事会
- 16日(土) 基礎研修Ⅱ
- 16日(土) 岩国市・和木町ブロック活動
- 22日(金) 障害者虐待防止・権利擁護研修(管理者・設置者/虐待防止責任者コース集合研修日)(予定)



「あいサポートメッセンジャー」養成研修会 令和5年度



県では、誰もが多様な障害の特性を理解し、障害のある方にちょっとした手助けや配慮を実践する「あいサポート運動」を県民運動として推進しています。

こうした中、令和3年5月の障害者差別解消法の改正等を踏まえ、県では昨年10月に「障害のある人もない人も共に暮らしやすい山口県づくり条例」を制定しています。本条例では、障害や障害のある方への理解の一層の促進を図ることとしています。

この運動の実践者となる「あいサポーター」を養成する研修会の講師となる「あいサポートメッセンジャー」を養成する研修会が開催されます。

(山口県社会福祉士会は、この「あいサポート運動」の普及等に積極的に取り組む団体として「あいサポート企業・団体」として認定されました。)

(参考)あいサポート運動について

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/50/18822.html>





発行日：2023年9月25日（HP用版）

発行：一般社団法人山口県社会福祉士会
編集：一般社団法人山口県社会福祉士会事務局
〒753-0072
山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館内
TEL：083-928-6644
FAX：083-922-9915
HP 〈<https://yamaguchicsw.com/>〉
Mail 〈yamashashikai@clock.ocn.ne.jp〉

Joy'n

会報第37号

